

2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

事業所数は6,118事業所となり、前年に比べ530事業所（△8.0%）減少しました。

従業者規模別構成でみると、大規模事業所（300人以上）の77事業所（構成比1.3%）に対して、中小規模事業所（4～299人）は6,041事業所（構成比98.7%）で、全事業所のそのほとんどを占めています。

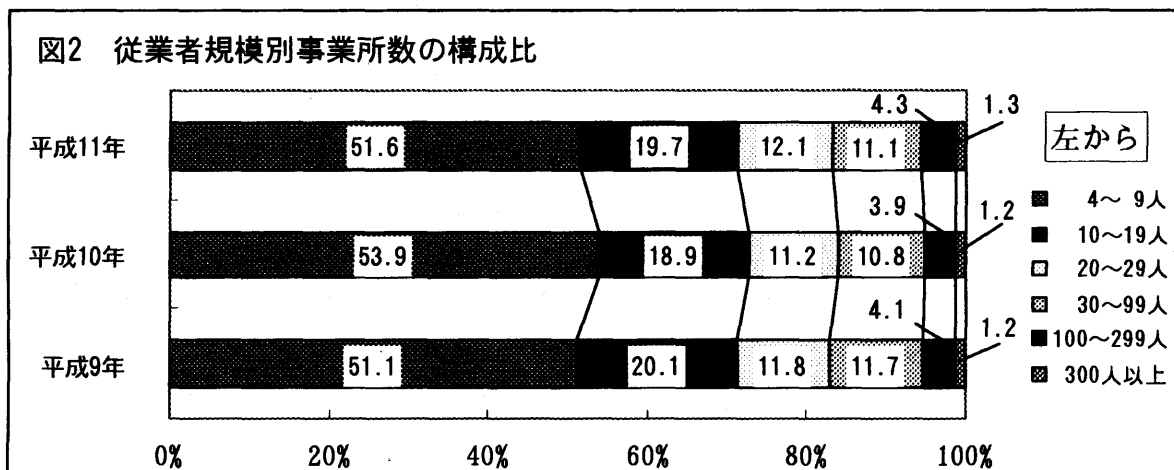
また、大規模事業所、中小規模事業所とも前年と比べて増加している規模はなく、最も減少しているのが4～9人規模事業所で、423事業所（△11.8%）の減少となっています。（表4）（図2）

表4 従業者規模別事業所数

	9年		10年			11年		
	実数 (事業所)	構成比 (%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)
合計	6,370	100.0	6,648	100.0	104.4	6,118	100.0	92.0
中小規模	6,291	98.8	6,567	98.8	104.4	6,041	98.7	92.0
4～9人	3,252	51.1	3,581	53.9	110.1	3,158	51.6	88.2
10～19人	1,283	20.1	1,258	18.9	98.1	1,203	19.7	95.6
20～29人	750	11.8	747	11.2	99.6	740	12.1	99.1
30～99人	744	11.7	720	10.8	96.8	679	11.1	94.3
(30～49人)						357	5.8	
(50～99人)						322	5.3	
100～299人	262	4.1	261	3.9	99.6	261	4.3	100.0
(100～199人)						195	3.2	
(200～299人)						66	1.1	
大規模	79	1.2	81	1.2	102.5	77	1.3	95.1
300人以上	79	1.2	81	1.2	102.5	77	1.3	95.1
(300～499人)						37	0.6	
(500～999人)						22	0.4	
(1,000人以上)						18	0.3	

(注) 平成9年、10年は経済産業省公表の確定数、11年は県集計の概数です。

なお、平成9、10年の()規模は、経済産業省公表の確定数においては、集計されていません。



3 類型別区分（生活関連型産業、基礎素材型産業及び加工組立型産業）でみると、生活関連型産業は 2,023 事業所（構成比 33.1%）、基礎素材型産業は 2,378 事業所（同 38.9%）、加工組立型産業は 1,717 事業所（同 28.1%）となっています。（図 3）

各産業の業種別事業所数の主なものをみると、生活関連型産業では食料品製造業 786 事業所（同 12.8%）、衣服・その他の繊維製品製造業 312 事業所（同 5.1%）、出版・印刷・同関連産業 209 事業所（同 3.4%）となっています。

基礎素材型産業では、金属製品製造業 613 事業所（同 10.0%）、窯業・土石製品製造業 474 事業所（同 7.7%）、木材・木製品製造業 429 事業所（同 7.0%）となっています。

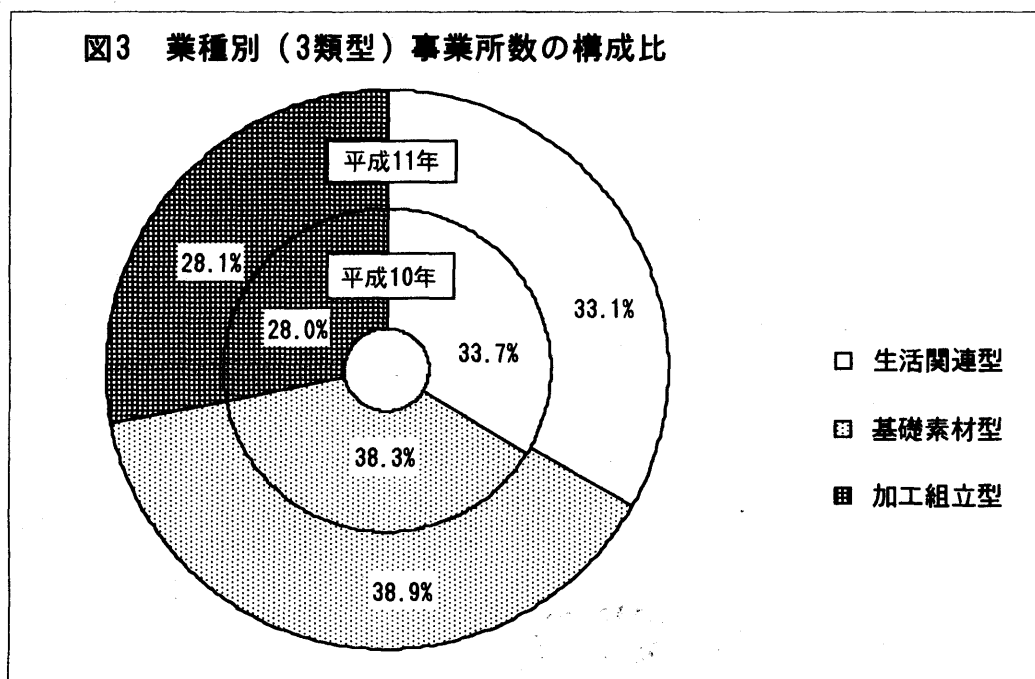
加工組立型産業では、電気機械器具製造業 671 事業所（同 11.0%）、一般機械器具製造業 665 事業所（同 10.9%）となっています。（表 5）

表5 業種別事業所数の推移（従業者4人以上の事業所）

	9 年		10 年			11 年		
	実数 (事業所)	構成比 (%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)
総数	6,370	100.0	6,648	100.0	104.4	6,118	100.0	92.0
生活関連型産業	2,108	33.1	2,241	33.7	106.3	2,023	33.1	90.3
12 食料	777	12.2	837	12.6	107.7	786	12.8	93.9
13 飲料	146	2.3	164	2.5	112.3	143	2.3	87.2
14 繊維	166	2.6	185	2.8	111.4	170	2.8	91.9
15 衣服	385	6.0	371	5.6	96.4	312	5.1	84.1
17 家具	196	3.1	201	3.0	102.6	194	3.2	96.5
19 出版	217	3.4	232	3.5	106.9	209	3.4	90.1
24 皮革	12	0.2	10	0.2	83.3	10	0.2	100.0
34 その他	209	3.3	241	3.6	115.3	199	3.3	82.6
基礎素材型産業	2,474	38.8	2,548	38.3	103.0	2,378	38.9	93.3
16 木材	468	7.3	473	7.1	101.1	429	7.0	90.7
18 紙	115	1.8	123	1.9	107.0	118	1.9	95.9
20 化学	112	1.8	117	1.8	104.5	118	1.9	100.9
21 石油	18	0.3	22	0.3	122.2	22	0.4	100.0
22 プラスチック	296	4.6	309	4.6	104.4	296	4.8	95.8
23 ゴム	87	1.4	89	1.3	102.3	90	1.5	101.1
25 窯業	513	8.1	511	7.7	99.6	474	7.7	92.8
26 鉄鋼	175	2.7	164	2.5	93.7	151	2.5	92.1
27 非鉄	62	1.0	74	1.1	119.4	67	1.1	90.5
28 金属	628	9.9	666	10.0	106.1	613	10.0	92.0
加工組立型産業	1,788	28.1	1,859	28.0	104.0	1,717	28.1	92.4
29 機械	716	11.2	749	11.3	104.6	665	10.9	88.8
30 電気	705	11.1	722	10.9	102.4	671	11.0	92.9
31 輸送	342	5.4	358	5.4	104.7	352	5.8	98.3
32 精密	25	0.4	30	0.5	120.0	29	0.5	96.7

(注) 平成9年、10年は経済産業省公表の確定数、11年は県集計の概数です。

図3 業種別（3類型）事業所数の構成比



前年と比べると、生活関連型産業では、増加した業種はなく、衣服・その他の繊維製品製造業が59事業所（△15.9%）、食料品製造業が51事業所（△6.1%）などで減少しています。

基礎素材型産業では、化学工業が1事業所（0.9%）、ゴム製品製造業が1事業所（1.1%）増加し、金属製品製造業が53事業所（△8.0%）、木材・木製品製造業が44事業所（△9.3%）などで減少しています。

加工組立型産業では、一般機械器具製造業が84事業所（△11.2%）、電気機械器具製造業が51事業所（△7.1%）などすべての業種で減少しています。

全体的にみると、減少しているのは一般機械器具製造業、衣服・その他の繊維製品製造業、金属製品製造業など18業種で532事業所となっています。増加しているのは化学工業、ゴム製品製造業の2業種で2事業所となっています。

全国から見た三重のすがた（平成10年工業統計表から）

〈経済産業省発行〉

（従業員4人以上の事業所）

	数値	全国順位	全国シェア
事業所数	6,648 所	20位	1.8%
従業員数	207,489 人	19位	2.1%
製造品出荷額等	76,789 億円	13位	2.5%